

## 「持続可能な社会の創り手」の育成のために

イー・エス・ディー

## ESDアドバイザーとお話ししてみませんか？

現在の私たちの社会は、グローバル化、AIの導入、少子高齢化、大規模災害など時代の大きな変化の中にあるのではないでしょうか？教育においては答えのない問い合わせに向き合う力が求められ、新学習指導要領には「生きる力」を育むことが記載されています。持続可能な開発のための教育（ESD）は分野横断的な学びであり、まさに「生きる力」を育む鍵になります。

北海道地方ESD活動支援センターでは、「ESDアドバイザー」を派遣して、道内各地・各分野でのESD導入や実践、現場の課題解決の支援をしています。先生方の内部研修などにご活用ください！



### ●授業づくりや事業計画のお悩みありませんか？

- ・「主体的・対話的で深い学び」を促すにはどうしたらいい？
  - ・SDGsを学校や地域の施設で生かすには？
  - ・経営計画とESDやSDGsの関連は？・・・・etc
- ESDアドバイザーがこれらのご相談にお答えします！

### 私たちアドバイザーが応援します！



かなざわ ゆうじ  
**金澤 裕司**さん（羅臼町教育委員会 自然環境教育主幹）

アドバイザーの  
旅費・謝礼は  
センターが負担します

「一人も取り残さない」というSDGsの目標達成のためにはあらゆる学びの中心にESDを据える必要があります。ESDによって価値観、行動、ライフスタイル、生き方などあらゆる事が密接に関連している事実を理解し、学ぶ意欲が触発されます。

**【キーワード】**自然と人間／地域の持続的発展／総合的な学習による学力向上

まつだ たけし

**松田 剛史**さん（藤女子大学人間生活学部人間生活学科 准教授）

SDGs達成年の2030年に向けて、私たちのソーシャルデザインを考える講話やワークショップをいたします。

**【キーワード】**SDGs／カリキュラム・マネジメント／PBL／教育課程

※五十音順、所属は2020年5月現在

### ●ご活用いただいた皆さまからの声

対象：校長、教頭、教務主任等 方法：PPTを使ったESDの説明、対面でのお話し等

- ・新しい学習内容を起こすのではなく、国際的な視点を持ち様々な分野の横断的学习を実践し「持続可能な世界を創る」ことを意識していきたいと思った。
- ・大変わかりやすく話していただき、参加者が自分事としてとらえられました。
- ・学校の経営計画が目指すものと、ESDの主旨がほぼ一致していることがわかった。



### ●ZOOM、Skype等を使ったオンラインによるご利用も可能です

オンラインへのご不安がある方は、北海道地方ESD活動支援センターにお気軽にご相談ください。



**北海道地方ESD活動支援センター**  
Education for Sustainable Development

ESD活動支援センターは、文部科学省と環境省の共同提案により設置されたESD推進のためのプラットフォームです

詳細は裏面をご覧ください

# 派遣制度のご利用方法

## 利用の条件

以下の条件すべてを満たす活動に、アドバイザーを派遣します。

- ①派遣の目的が、道内におけるESDの導入・実践・課題解決であること
- ②利用者が非営利団体（行政機関を含む）であること
- ③助言や支援の対象がESDの実践者または関係者であること
- ④宗教・政治活動が目的ではないこと

## 派遣の回数

一団体へのアドバイザー派遣は年に2回まで（※）です。同じアドバイザーを2回派遣することも可能です。なお、派遣は1回あたり2時間を予定しています。

※センターが必要と認めた場合はこの限りではありません。

## ご依頼者の負担

アドバイザーへの謝礼及び交通費はセンターが負担します。その他、必要となる経費については、ご依頼者でご負担ください。

※予算の都合上、派遣制度が年度途中で終了する場合があります。ご了承ください。

## 制度利用の流れ

以下の流れに沿ってご利用ください。

「申請書」「報告書」はセンターウェブサイトから入手可能です！  
[http://hokkaido.esdcenter.jp/hot\\_topics/esdadviser/](http://hokkaido.esdcenter.jp/hot_topics/esdadviser/)

1

派遣希望日の1か月前までに、所定の「申請書」に必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXにて、センターまでお申し込みください。

2

受け付け後、おおむね3営業日内にセンター担当者より申請団体のご担当者に派遣の可否をご連絡いたします。



3

派遣が行われた場合には、所定の「報告書」に成果や感想等をご記入の上、E-mailもしくはFAXにて、センターにご報告ください。

※オンラインでのをご希望の場合、事前に回線のテストを行わせていただきます。

## お問い合わせ



北海道地方ESD活動支援センター

Education for Sustainable Development

ESD活動支援センターは、文部科学省と環境省の共同提案により設置されたESD推進のためのプラットフォームです

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番 大五ビル7階

環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）内

TEL 011-596-0921 FAX 011-596-0931

E-mail [inf@hokkaido-esdcenter.jp](mailto:inf@hokkaido-esdcenter.jp) ウェブサイト <http://hokkaido.esdcenter.jp/>

業務時間 午前10時から午後6時まで 休業日 土・日・祝日・年末年始